



議会だより

2012

No. 89

題字は大神中3年 ^{としみつ}利光 ^{あかね}明音 さんです

平成24年8月2日(年4回発行)

発行: 大分県日出町議会

電話: 73-3135



親睦を深め、正々堂々戦います(日出町ナイターソフトボール大会)

目次

6月定例会

- 24年度一般会計補正予算 2
予算委員会・議会改革調査特別委員会
- 常任委員会 4
総務委員会・産業建設委員会・社会厚生委員会
- 町政全般を質す 6
一般質問
- 町民の声 10



議員が編集した
手づくり議会だよりです

議会などの審議の記録は町のホームページでもご覧いただけます。

24年度一般会計補正予算

豊岡小学校校舎増改築事業費、コミュニティバス運行事業の諸経費などで、1億561万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ95億7616万円とするものです。

予算委員会

予算委員会は6月13日、19日に開催し、23年度一般会計補正予算、24年度一般会計補正予算を審議し、慎重審査の結果、両予算案とも可決となりました。

契約変更前の施工に苦言

豊岡小学校校舎増改築工事
5898万円変更増

工事現場の形状など施工条件と実際の現場に不一致が生じたため、山留めなどの追加経費を計上されました。しかし、建築工事における湧水対策のための土工事（山留、地盤改良、転石処分）に3529万円、機械設備工事における床下の結露処理のための排水設備費484万円は、現地視察の結果、大部分が施工されていることが判明しました。

特に湧水対策の土工事は昨年12月から協議されていることから、緊急を要するため議会を召集する時間的余裕がないことが明らかなきに認められ

その他主な歳出

【被災地支援】

・被災した宮城県亘理町の子どもたち20名を日出町に招待し、日出町の子どもたちとの交流を通して、復興に向け励ます交流事業補助金
300万円



増改築中の豊岡小学校

【コミュニティバス】

・10月1日から試験運行するコミュニティバスの運行事業に係る経費
777万円

【太鼓購入助成】

・こども太鼓の活動が定着している東仁王地区への太鼓助成費 全額宝くじ助成金 170万円

【大田公園に大型遊具】

・かねてから待望されていた大型遊具・健康遊具を日出地区佐尾の大田公園に設置する事業費 1000万円は宝くじ助成金
2800万円

主な歳入

- ・財政調整基金 3115万円
- ・地域福祉推進基金 1800万円
- ・地域コミュニティ助成金 宝くじ助成金 1170万円
- ・豊岡小学校増改築事業債 4420万円

23年度一般会計補正予算 専決

予算の総額から2033万円を減額し、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ91億8132万円とするものです。

主な歳出

- ・まちづくり基金積立金 100万円増
- ・教育振興基金積立金 62万円増
- ・土木関連事業費不用額 1885万円減

主な歳入

- ・町税 800万円増
- ・地方交付税 4154万円増
- ・財政調整基金繰入金 4371万円減
- ・事業費の確定による町債の減額 3160万円減

6月定例会

6月8日から6月22日までの15日間の会期で開かれました。条例改正や予算など承認2件、議案8件、諮問1件、同意3件、報告4件、請願1件、陳情1件を審議、慎重審査の結果すべて原案どおり可決・採択しました。また一般質問には4人の議員が登壇しました。

議会改革調査特別委員会

2委員会制への移行を協議

- 全議員提出の議会改革アンケートを検討。特に現在の委員会は1年交代のため、任期4年目の所属委員会が重なる
- 委員会からの政策条例提案には任期1年では短く、準備を含め2年の熟議が必要
- 2所管課にまたがる案件を横断的に審議

条例強化に向け弁護士を交えた勉強会を検討

現在、日出港で荷揚げされ、町内各所に埋め込まれている県外土や産業廃棄物処理場、リサイクル施設設置が、住民生活に大きな影響を及ぼしています。これらは県の許可事業となっており、議会や住民の意見が届きにくく、許可条件も不明瞭な点が多いのが現状です。

などの理由で、現在の3委員会制から2委員会制（任期2年）への移行について集中協議を行いました。また、住民の皆さんに身近で開かれた議会をめざし、議会報告会・懇談会の実施を検討しています。

日出町には、土砂条例や水道水源保護条例がありますが、直接的に県や事業者に対抗するには、現在の条例を強化、また、新たな条例を制定する必要があります。法的にどの程度まで、規制が可能かを含め、今後、弁護士を交えて勉強し、調査研究を行っていきます。

議員が提案する政策条例

議員研修会

7月9日（財）地域開発研究所 牧瀬稔氏を迎え、

「議員が提案する政策条例の現状とポイント」と題した講演が行われ全議員出席で勉強会しました。

全国の市町村では実務的な条例のほか、ユニークな条例も多く制定されています。議会の執

行機関に対する監視機能を発揮し、また住民の意見を聞き、それを町政に反映させるために、積極的に議員が政策条例を提案することは、信頼される議会へと変貌するための第一歩だと考えます。

議員の保持する「条例案を議会に提案する権限」を十分に活用するための環境づくりが今後の大きな課題です。



全議員が受講した研修会

全員協議会

8議案を審議

6月19日、委員会付託が省略された議案 諮問1件、同意2件、報告4件を審査しました。

議案内容

- 人権擁護委員の推薦
- 懲戒審査委員の任命
- 教育委員会委員の任命
- 23年度一般会計継続費通次繰越の報告
- 23年度一般会計繰越明許費の報告
- 23年度公共下水道会計繰越明許費の報告
- 土地開発公社の経営状況の説明書類の提出を審査しました。これらの議案すべて本会議で同意、承認されました。

常任委員会

総務

議案の審査結果

寡婦控除の申告不要

税条例の改正

地方税法の改正により、住宅用地の固定資産税の軽減措置を27年度から廃止。また公的年金以外の収入がない人が、寡婦（夫）控除を受ける場合、申告書の提出が不要となります。

コミュニティバス試験運行

町内各5コースを、月曜日から金曜日まで1日2往復し、運賃200円（回数券有り）、現行の南端までのバスも引き続き運行します。委員会では、なるべく空白地のない路線とし、高齢者が見て分かりやすい運行表を各地域毎に配布するよう意見が出されました。

豊岡ふれあいセンター分館

老朽化・統合による機

能停止のため、行政財産から普通財産に移管します。今後の運営、管理は地元各区と相談していく方向です。

全会一致で可決しました。

旧土地連事務所跡地の購入

仁王山にある県土地改良事業団体連合会所有の土地建物を、業務事務所や災害本部として活用するため、2900万円で購入したいと報告がありました。

18年から町が無償で貸

借を受け、現在NPO法人などが無料で使用しています。

委員から、町民が納得できる購入の必要性を明示すること、現在入居している法人の妥当性に関して質問があり、詳細を今後審議します。

なお、この件は議会の議決は不要で報告という形になりました。

〈陳情審査〉

藤原幼稚園赤松分園跡地および園舎の譲与20年に廃止となった園



有効な活用を（県土地改良事業団体連合会事務所跡）

閉会中の審査

4月24日開催

空き家バンク

空き家バンクを設置し空き家所有者と賃貸希望者との橋渡しをします。

対象となる空き家の家具を町が保管・管理することができるとか大きな課題だと指摘しました。

区長任免制

自治区各区長に委嘱状を渡し、任免制にしたいとの報告がありました。その場合区長として選挙活動等が制限されるのではないかと指摘しました。今後、区長会で立場を詳しく説明し了承を得たいということです。

コンビニ納付

かねてから要望されて

産業建設

議案の審査結果

工事委託に関する協定の変更について

日出町浄化センター3系列目の水処理施設増設工事において3000万円の減額が生じたため、協定の一部を変更するもので、全会一致で可決しました。

〈現地視察〉

工事は順調であり24年11月末から25年3月にかけて試験運転と調整を行い、4月から供用を開始すると説明を受けました。委員から、多額の予算をかけて工事をするのだから下水道の接続促進を図る努力をし、場合に

常任委員会



3系列目を増設工事中の浄化センター

よっては補助金を出すなど検討してはどうかとの意見が出されました。

閉会中の審査

4月20日開催

シルバー順調

シルバー人材センターは設立より1年が経過し、会員数や仕事量など順調に推移しています。近く法人化へ向けて準備をしていきます。

文化財の活用

委員から、文化財を観光資源として活用するうえで、各課と十分連携をとりながら、慎重に業務を遂行していただきたいとの意見が出ました。

ハモ大好評

ハモの漁獲量が増えてきており、築地の市場に出荷したところ大変好評を得ました。地元でも消費してもらえよう努力していきます。

社会厚生

議案の審査結果

日出中学校耐震工事

制震補強（新工法）・

外壁改修工事を、新成・上野特定建設工事共同企業体と1億788万円で契約締結するものです。全会一致で可決しました。

〈請願審査〉

請願書を採用

義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書の採択に関する請願書が提出されました。

子どもたちに、教育の機会均等と教育水準の維持向上を保障することは、きわめて重要なことです。教育予算を国全体として、しっかりと確保・充実にせる必要があります。趣旨に同意し、採択しました。内閣総理大臣などに意見書を提出します。全会一致で採択しました。

閉会中の審査

4月18日開催

〈現地視察〉

県外土搬入予定地

県外土の搬入が予想される、南端柏川地区の農地へ視察を実施しました。生活環境課からは、県内土で面積6723㎡、土砂の量が2万1565㎡の予定である旨の説明がありました。

5月23日開催

豊岡小学校の校舎改築

現場

工事の進捗状況は現地視察を実施し、本館と特別教室棟との間の山留め工事や床下結露対策の排水ポンプ設置の説明を受けました。予算委員会でも指摘された事前着工については、教育委員会と都市建設課に対して連絡を密にして、設計変更が発生するような事項は、議会にも順次報告をし、所定の手続きを踏むように強く求めました。



今年度耐震工事に着手する日出中学校

一般質問

Q&A ここが知りたい

問 国保税の
資産割りの廃止を



佐藤 隆信 議員
(大神地区)

答 引き続き
検討します

採用しています。

問 資産割をにかけている市町村は所得の少ない農漁村地帯だけです。他3市町村を追い越す人口を持ち、所得も高い日出町がなぜ資産割を廃止しないのですか。

町長 廃止してもその減額分が別の項目に転化されている自治体もあるようです。非常に悩ましい状況ですが、全国的にみると約70%の市町村で資産割が残っており、平均的だと思っています。

問 これまでの議会で、高国保税の引き下げを提起してきました。具体的にどのような検討をしているか、資産割の廃止という観点からお聞きします。県下で資産割が残っている市町村は。

健康増進課長

姫島村、国東市、玖珠町、日出町の4市町村で

問 他県は他県、県内で他市町村並みに併せることで、住民が町に住みたいと考えると思います。また、保険税を払いたくても払えないという状況をなくすためにも高い保険料を下げるべきです。

町長

いずれの時期かに判断しなければいけないこと



今後の対応が待たれるテキサス日出工場

テキサス社の
今後の対策はどう
なっていますか？

を前提にしながら、県下の状況も十分理解し、引き続き検討します。

問 7月に従業員全員解雇の恐れがあります。従業員の雇用問題を話し合う考えはありますか。

町長

対応については、今、回答できるときではありませんが、雇用の斡旋も

含め、町でどういうことができるかを十分内部で検討していきます。

問

建設されていない第2工場予定地には、多額の税金が投入されています。撤退時には、町に提供するよう話し合いをする考えはありますか。

町長

体育館、グラウンドを町に寄付してもらおうなどの検討を申し入れていきます。

日出町全体の
地域づくりについて

問

地域活性化を図るために、6地区のふれあいセンターで、地区協議会をつくる考えはありませんか。また、再び正職員を1名ずつ配置しては。

町長

ふれあいセンターを中心として、各地の組織づくりや支援体制づくりに取り組んでいきたいと考えています。

総務課長

今後の検討課題とさせていただきます。

問

農漁業従事者も参加する農林水産公社を設置しては。

町長

町主導より、むしろ皆さんの活力を生かして、町でサポートしていくという形が、日出町には良いと考えています。

一般質問

Q&A ここが知りたい

問 子どもの体力
低下していませんか



後藤 佑議員
(藤原地区)

答 県平均は
上回っています

問 体力の低下が心配ですが町内の平均はどのようになっていますか。

学校教育課長

23年度の体力テストの結果は県平均を上回っています。

具体的には、小・中ともに握力、長座体前屈、反復横跳びで上回り、50m走、立ち幅跳び、ボール投げでやや劣っています。

ですが、19年よりも改善されつつあります。

体力向上の取り組みは、23年度から2年間、体育専門教員の活用推進校として、日出小学校に中学校の保健体育の免許を持った教員を配置しています。訪問指導することにより、子ども達が運動を好きになり、楽しみながらしっかりと汗がかける体育の授業を目指して工夫・改善に努めています。

問 中学校で、必修となつ

た武道に柔道を選択していますが、指導者や生徒の反響はいかがですか。

学校教育課長

日出、大神中学ともほとんどの生徒が初めて体験する種目でしたが、思った以上に興味を示し、柔道特有の礼儀作法や受け身を中心に、簡単な投げ技を取り入れたため、楽しく取り組むことができたとようです。

両校の指導者は大学でも柔道を履修し指導経験が豊富ですが、ケガには、



体育教科の必修となるソフトボール

十分配慮した指導計画を作成し、指導にあたりましたが、気苦労が多かつたようです。

問

学校体育ソフトボールの取り組みは進んでいますか。

学校教育課長

中学校学習指導要領では、ソフトボールの取り扱いは、1年と2年は必修、3年生は選択となっています。24年度はすべての中学校でソフトボールを実施いたします。

豊岡公園

問

豊岡公園のその後の進捗状況はいかがですか。

都市建設課長

今取得している土地を最大限有効活用し、また多少の用地取得も必要になると思いますが、自然を取り込んだ整備案の策定を考えたと思っています。

町長

土地を有効活用する観点から辻間から宮の下ま

で約500m区間の道を早く完成させたいと思っています。

企業誘致

問

企業誘致活動の実績はどうなっていますか。

町長

商業地域として発展し大分や別府に行くのではなく日出町で商業活動が促進されることは大変重要です。

ケーズデンキと亀の井ホテルの誘致で40〜50人の雇用が促進されました。グラウンド跡地も複合施設、商業施設の誘致を考えています。

質問を終えて

武道を通じて、礼儀正しい子どもの育成に頑張ってもらいたい。

一般質問

Q&A ここが知りたい

学校の非構造部材の耐震点検は

問

今のところ
行っていません

答

池田 淳子 議員
(藤原地区)



問 学校施設の耐震化とともに天井や壁などについている非構造部材の耐震化も実施していく必要があります、特に体育館のバスケットゴールや照明器具の落下防止策は早急に講じる必要があると考えますが、町では点検を行っていますか。また、実施したのであれば、対策が

必要とされた学校はどの程度あり、対策はどのようにするのですか。

教育総務課長

本年4月に文部科学省から耐震対策の推進についての通知を受け取っていますが、今のところ、これに基づく点検は実施していません。したがって、どの学校がどの程度の対策が必要なのかは把握できていないのが現状です。25年度終了を目標



非構造部材の点検も早急に

に、建物本体の耐震補強

工事をまず優先して進め、次に非構造部材の耐震点検に着手したいと考えています。

子どもたちへの
防災教育

問

津波だけに限らず、どのような災害が起きても犠牲者を出さないことのないよう、子どもたちへの徹底した防災教育に取り組

んでは。

学校教育課長

避難訓練だけではなく、防災カリキュラムを作成し授業や学級活動の中でも地震や津波の特徴について学び、また、保護者を対象とした防災教育が必要であると考えます。将来発生するといわれている東南海、南海沖地震に備えて、子どもたちに自分の命は自分で守ることができるとの育成を目指して防災教育を推進していきます。

介護ボランティア
制度を導入しては

問

介護ボランティア制度は、65歳以上の人が介護施設などでボランティア活動を行うとポイントがもらえ、貯めたポイントを現金に換金することで結果的に介護保険料の負担が軽減されます。また、元気な高齢者の社会参加を促し、介護予防につな

げるとともに地域の活性化や住民同士のつながりの強化を図ることもできます。導入の考えはありませんか。

健康増進課長

課内で協議した結果、制度設計が複雑になっており、かなりの時間と労力を要すると考えます。24年度から大分県全体で自立支援型ケアマネジメントの推進を図っていくこととしており、この取り組みを優先的に位置づけて認定率の減少を図っていきたくと思っています。

質問を終えて

非構造部材の落下事故は実際起きています。

一般質問

Q&A ここが知りたい



問 組織体制の
確立を

答 周知・徹底を
します

工藤 健次 議員
(大神地区)

問 組織が機能してない時にいろいろな問題が起きており、新年度の組織体制と報告・連絡・決裁などの流れがどうなっているのか説明をお願いします。

総務課長 昨年、財政課と主管課との関係を見直すなどして、意思決定の流れは以前より改善されてきてい

ます。課長級職員から若手職員まで、全職員に徹底をさせるためには、職員の自覚が必要です。研修などのあらゆる機会を通じて周知・徹底をしていきます。

町長 組織ですから、与えられた責任と権限の中で分担し合って力を合わせやっていくことが重要です。最終責任は全て町長にあります。不十分な点は多々ありますが、引き続き町政運営のかじ取りの中で、その役割を果たしていきます。

シルバー人材センター

問 組織体制と、繁忙期の事務局体制はどうなっていますか。

商工観光課長 いろいろな決定は理事会という組織があり、理事長（副町長）のもとに副理事長2名、理事が10

名となっています。

副町長 局長と女性職員の2名体制で、繁忙期は会員の中から臨時的にお願いをして事務局体制の業務量の緩和に努めたいと思います。

町長 やり方を含めて研究する必要がありますが、補助的な職員なども配置して臨機応変に有効に機能する仕組みをつくらなければなりませんと思います。担当課の商工観光課との指導を通して、円滑な運営ができるよう努力していきたいと思えます。

通学路の安全対策

問 教育委員会と都市建設課で連携して対処していますか。

都市建設課長 通学道路の約2割が町が管理する道路であり、交通安全対策事業で、カー

ブミラーなどの設置を20年間続けています。

学校教育課長 通学路の事故は、毎年数件発生していますが、幸い重大事故にはなっていません。5月に、各幼稚園・小学校に「通学路の安全確保について」の通知文を出して具体的な指導を行いました。関係機関等と連携し、通学路



事故が発生する前に早急な安全対策を
(大神 日出ハイテック前)

質問を終えて
報告連絡と横の連携
を確実に。

の安全確保に向けて一層
の徹底を図っていきます。

町民の声

かけがえのない故郷 日出町

西八日市区
阿部 勇 司



日出町に住んで約30年になろうとしています。日出町は私には生まれ故郷より大切な土地になりました。秋田県横手市という雪深い土地に生まれ、年に5カ月近くも雪の影響を受ける生活と、小学校の卒業旅行まで海を見ることもなく育ちました。

東京の企業に勤め20年近くを関東で過ごしました。38歳の年に、大分県東国郡(当時)安岐町に赴任の打診がありました。田舎育ちの私は、海が見える素敵なところだった。是非行きたいと考えました。

職場の大分県出身者に、大分に行つて住む所はどこが良いか訊ねたら、ほとんどの人が日出町を薦めました。1983年の年末に安岐町に赴任し、早速住まい探しを開始しました。近隣の町村と比べてみると皆さんが薦めていたとおり、日出町は素晴らしい町でした。

海が見えるだけでなく生活の身近に海を感じられ、別府・大分や空港にも中間点で交通の要衝、海山の幸が豊富とその良さは皆さんがご存知のとおりです。町の人々のあたたかさや、小学校が城跡の絶景地にあること、海を覗きながら住宅地の小径を通える通学路も、子ども達にとつて生涯の思い出になる筈と、日出町に住むことを決

心しました。赴任1年後には現在の西八日市に住んでいました。

以来29年、会社務めも終え子ども達も巣立ち、今は二人だけの静かな生活に戻りました。福岡や東京にいる子ども達と孫には、豊かな自然が一杯の日出町は理想的な故郷のようです。私は豊かな自然と食の豊かさの中で、歴史を感じつつ小さな城下町に住める幸せを感じています。

日出町は観光施設の充実や観光資源整備に力をいれ、観光による町の活性化をめざしている様に感じます。

その活動を盛上げる為には、町民一人ひとりが町の良さを再認識し、外にPRするという役割を皆が担える仕組みを、考えたらどうでしょうか。

UターンやIターンの方々に対外発信をお願いしたり、観光親善大使を多くの町民に依頼して、発信する人数を増やすのも一法ではないでしょうか。

私はこれまで同様これからも、かけがえのない故郷となる日出町へのご恩返しに、この町の良さを発信してゆきたいと思えます。

議会の今後の予定

8月	9月
31日 議会運営委員会	6日 定例会初日 議会運営委員会
	11日 定例会 議案質疑・一般質問
	12日 定例会(一般質問)
	13日～14日 常任委員会(予算)
	18日～20日 特別委員会(決算)
	21日 常任委員会(所管)
	24日 常任委員会(所管)
	25日 常任委員会(予算)
	26日 議会改革調査特別委員会 議会報特別委員会 議会運営委員会
	28日 定例会最終日

議会の傍聴してみませんか

今、町ではどんなことが議論されているのだろうか。また、どんな計画があつて、どう進んでいるのだろうか。あなたの身近なこともかもしれません。簡単な手続きで、だれでも傍聴ができますので、是非おいでください。

編集後記

「これまで経験したことのない大雨」が大分県北西部を襲い、甚大な被害をもたらした。被害に遭われた方々に心よりお見舞いを申し上げます。

自然災害は避けようがないが、氾濫した川の水や山からの土砂が家の中に流れ込んで行くのをただ見ているしかないのだろうか。自然の脅威を感じずにはいられない。

今回の大雨が特別なのか、それとも毎年、梅雨の度にこのような大雨に見舞われるのか。不安は拭いきれないが、被害を最小限に抑えるために自分たちで備えなければならぬことは何か、行政の役割とは何か。改めて考えさせられた。

(池田 淳子)

編集委員長	森 昭人
副委員長	池田 淳子
委員	熊谷 健作
委員	田原 忠一
委員	工藤 健次
委員	藤井 博幸